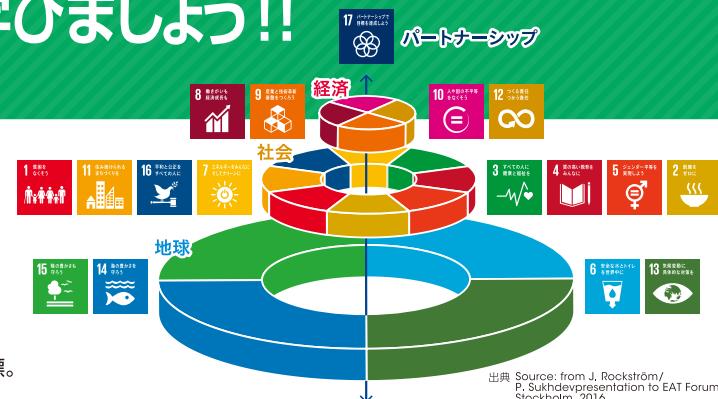


あつまれ小学生! 親子で、家族で、楽しく学びましょう!! SDGs、生物多様性保全、森林保全の体験学習企画

私たちの暮らしは、食料や水の供給、気候の安定など、自然からの恩恵を受けています。これらの恵みは「生態系サービス」と呼ばれ、人間に大きな利益をもたらしています。「経済」も「社会」も、「地球(環境や資源)」の上に成り立っています。人間の活動と生態系が共存していくために、私たちは次の世代に何ができるのでしょうか。忙しい日常から一度立ち止まり、一緒に見つめなおしてみませんか?

SDGs「持続可能な開発目標」

2015年9月の国連サミットで採択された2030年に向けた17のゴール・169のターゲットから構成される国際目標。地球上の誰一人取り残さないことを誓い、「経済」「社会」「環境」の課題を統合的に解決することを目指す。



親子企画!

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

世界を変えるための17の目標



春のエシカルランチ～地球の未来を食べて考えよう～

最近話題のSDGs・エシカルを知っていますか? パルシステム商品を食べながら親子で楽しく学び、普段の暮らしの中で2030年ゴールに向けたアクションにつなげましょう!

- 日 時: 2月23日(土) 11時~13時半
- 会 場: パルシステム東京新宿本部(地下鉄「東新宿」駅下車)
- 講 師: 櫻井麻紀子氏(日本生協連 組織推進本部)
- 定 員: 親子12組
- 対 象: 小学1年生~6年生とその親
- 申込み切: 2月5日(火) 14時

エシカルって何? 「倫理的な」「道徳的な」という意味の言葉で「エシカル消費」という使われ方もされ、環境や社会への影響を考えて商品を選ぶこと。



いなぎめぐみの里山
特設サイト



CO・OP共済 健康づくり支援企画 森林保全&健康づくり

竹の伐採と道づくり in いなぎめぐみの里山

駅近の生協所有の里山で開催。午前中は竹林の手入れ(間伐)、午後は切り出した材料で道づくりを行ないながら、環境改善と健康増進を同時に進めませんか?

- 日 時: 2月23日(土) 10時~15時半(小雨決行)
 - 会 場: いなぎめぐみの里山(京王相模原線「稻城駅」下車)
 - 講 師: 認定NPO法人樹恩ネットワーク
 - 定 員: 10家族
 - 対 象: 小学生以上
- ※小学校低学年(1~2年生)を含む場合は、お子様1人につき保護者1人以上の参加が必要です。

● 申込み切: 2月13日(水) 12時

大人だけも
大歓迎!



シン ハッケン

“深”発見! ~井の頭池ガイドツアーかいぼり後の池を歩こう~

井の頭池では2014年からこれまで計3回のかいぼりを行ない、池の自然環境が大きく向上しました。普段何気なく見て、感じているその変化……もっと深く知りたくないですか?かいぼりでよみがえた井の頭池を歩いて巡る見学ツアーです! ※池には入りません。また、捕獲作業もありません。

- 日 時: 3月2日(土) 10時~12時
- 会 場: 井の頭池(都立井の頭恩賜公園)
- 講 師: 認定NPO法人生態工房
- 定 員: 30人
- 対 象: 小学生以上
- 申込み切: 2月19日(火) 14時

※本企画は、東京都西部公園緑地事務所にパルシステム東京が団体申込みを行ない、生協組合員を対象に開催するものです。



申込方法(各企画共通)

■パルシステム東京ホームページ「イベントのお知らせ」からアクセスしてください。※スマートフォンからの申込は各QRコード参照

問合せ先

■FAX・郵送での申込は、専用申込用紙を下記問合せ先からお取り寄せください。

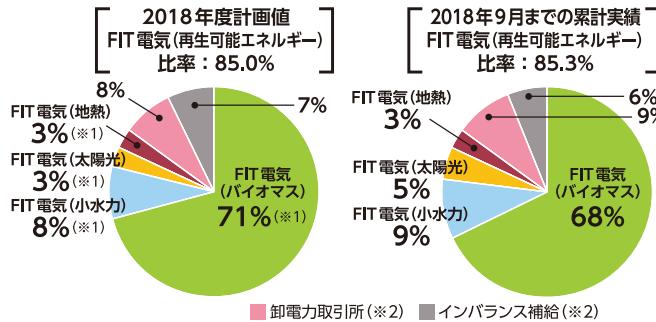
パルシステム東京 組合員活動サポートライン(月~金/9:30~17:00)

■TEL: 03-6233-7607 ■FAX: 03-4570-5699 ■E-mail: paltokyo-call@pal.or.jp

パルシステムでんきからの報告～電力事業に関する基本情報をお知らせします～



FIT電気(再生可能エネルギー)の構成比



契約保有件数 7,956件 (グループ全体16,868件) (11月末現在)

パルシステムでんきの申込書・
資料請求は6桁注文で

190772

お問い合わせ

パルシステムでんき 問合せセンター
0120-868-106 月~土/9時~17時

※1 この電気を調達する費用の一部は、パルシステム電力以外のお客さまも含めて電気の利用者が負担する賦課金によって賄われており、CO₂が排出されないことを始めとする再生可能エネルギーとしての価値を訴求するにあたっては、国の制度上、非化石証書の使用が必要とされています。パルシステム電力が販売するFIT電気は、CO₂排出量について火力発電なども含めた全国平均の電気のCO₂排出量を持った電気として扱われます。
※2 この電気には、水力、火力、原子力、FIT電気、再生可能エネルギーなどが含まれます。
●パルシステム電力の2017年度のCO₂排出係数は、0.105kg-CO₂/kWh(基礎排出係数)、0.582kg-CO₂/kWh(調整後排出係数)です。

裏面もご覧ください!

3.11東日本大震災を忘れない!



パルシステム東京は
復興支援活動を継続しています

東日本大震災から8年が経とうとしています。いまだ約5.4万人^(*)の方々が避難生活を余儀なくされる中、避難者の住宅支援の打ち切りや、仮設住宅に住んでいる方々の高齢化、復興支援住宅へ移転した被災者の孤立化など厳しい状況は今も続いている。パルシステム東京では、「3.11を忘れない」を基本視点に、被災地・被災者の現状を知る活動を続け、組合員とともに多様な支援活動に取り組んでいます。

(*) 2018/11/30現在(出典:復興庁ホームページ)



祭りなどの復興応援イベント 仮設住宅での交流 被災者の手作り小物の販売支援

様々な支援活動を応援!

延べ74団体に約1,800万円を助成
(2014~2018年度)

復興支援に取り組む組合員を紹介! 震災復興支援基金「パル未来花基金」

震災後、「被災された方々のため何かしたい」と考え、支援活動に取り組む組合員がたくさんいました。そこで直面するのが「支援をしたいけれど、資金が足りない」という悩み。その声に応え、パルシステム東京では、組合員の復興支援活動を資金面で応援する「震災復興支援基金『パル未来花基金』」を2014年に設立。支援に取り組む組合員を応援してきました。

石巻手づくり市交流プロジェクト ~組合員グループ「いっしょに! 東北」の取り組み~



▲地域の人々の手作り品の販売や、ものづくりのワークショップを通して住民同士が交流!



▲地域のコミュニティ図書館「百鬼館」で毎月開催される手づくりマーケット。



▲基金を活用してチラシや「お振る舞い」の食材を支援。チラシ効果で多くの方が集まりました。

「いっしょに! 東北」は、2016年から宮城県石巻市の地域若者ステーションを中心に、引きこもりの若者が、生きがいや癒しの場を見つけるよう、ものづくりを通じた支援活動を続けてきました。

2018年は、被災地のコミュニティづくりを応援。復興住宅に移り住んだ人々と元々の地域住民をつなぐため、手づくりマーケットの開催を支援し、地域の人々が交流する機会を提供。コミュニティづくりの一歩につながる機会となりました。



「いっしょに! 東北」メンバーの皆さん
(右端が代表・浜田幹子さん)

支援活動を
続けて思うこと

「いっしょに! 東北」代表の浜田さんに聞きました!

東北の被災地で、私達に出来ることはないかと考えている時に、石巻の方々と巡りあいました。

私達の願いである「人と人をつなぎたい」という小さな活動がパル未来花基金に支えられ3年目を迎えることができました。これからも石巻の方々と被災後の日々を共に歩み続けたいと思っています。

2018夏休みふくはち親子交流合宿 ~組合員グループ「福島こども支援・八王子」の取り組み~



▲福島の親子とボランティア、全員集合! 合宿の運営はすべてボランティアが支えています。



▲人気の沢遊び。生き物観察に夢中です!



▲ハンドケアなどお母さん向けプログラムも。普段話せない悩みを話す場にもなっています。



▲最近はリピーターの参加者による手作りワークショップも開催されるように!



「ふくはち」代表
近藤波美さん

支援活動を
続けて思うこと

「福島こども支援・八王子」代表の近藤さんに聞きました!

この活動を通じて、福島の親子の支援というだけでなく、私たちの地域のつながりが豊かになって様々な活動が広がっています。

みんなで作る合宿が楽しく、福島のお母さんたちとの交流から身の丈の実感が聞けたり、おかあさん同士の情報交換やつながりづくりになっていることが大きな財産です。



告知 私にも何かできる? 参加できる復興支援活動があります!



2019年度「パル未来花基金」 助成グループ募集!

支援活動の継続や活動を広げるために基金を活用しませんか? ただいまグループ募集中です。

- 公募期間: 2月1日(金)~ 2月28日(木)
- 対象: 組合員を代表とする3名以上のグループ
- 助成額: 最大50万円
- 申込み方法: 所定の用紙を提出



予告 カンパで応援! 福島支援カンパ 受付期間: 2月18日~3月15日

放射能の影響から子どもたちを守る活動を続ける団体を支援するため、注文と一緒にできるカンパを募集します。ぜひご協力ください!

詳細は、2/11週の
カタログと一緒に
お届けするチラシを
ご覧ください。



▲福島の親子の保養に取り組むFoE Japan

予告 復興応援トーク&マルシェ ~「3.11を忘れない」~(仮)

毎年3月に開催している復興支援企画。今年は東日本大震災に関する講演や、被災されたメーカーの販売試食、防災・非常食の試食、パルシステム商品ブースなどが並ぶマルシェもあります!

- 日 時: 3月2日(土)10:30~14:00(予定)
 - [第1部] 安田香澄氏 講演
 - [第2部] 復興応援マルシェ
- 会場: パルシステム東京新宿本部
- 申込み期間: 1月28日(月)~ 2月20日(水)

